

第2回 福岡県環境審議会 環境総合ビジョン専門委員会 議事要旨

1. 開会

環境政策課長あいさつ

2. 議事

(1) 委託調査の調査結果について

【事務局】

資料 1-1、1-2 をもとに概要説明

【馬奈木俊介委員】

森林の話に関して、先週、熊本にてグローバルネイチャーポジティブ国際会議にて講演した。私が東京、岡山、徳島で進めている「ネイチャークレジット」の取引事例を、福岡も森林環境譲与税トップランクの市なので是非取り組んでほしい。市場を活用することで市の取組の良さを発信でき、企業を巻き込むことで、森林のみでなく多くの環境課題や高齢化問題も解決できる。

【浅野直人委員】

森林環境税は、県は早くから取り組んでおり、市街地の樹木についても使えるのが大きな特徴。

【伊藤洋委員】

資料 1-2 の P 2 で清掃活動の参加人数は減っているが、ごみの回収量は、若干増えている(2024 - 2025)。原因が分析できたら良い。

【浅野直人委員】

遠賀川河川事務所から有益な情報を得られるかどうか照会してみてはどうか。

【伊藤洋委員】

資料 1-2 の P 9、10 で平均気温は上昇しているが、温室効果ガスの量は減っている。そうなるのも分かるが、県で頑張ってもしょうがないという印象を与えてしまうため、他にいいものがあると思っている。P11 の運輸部門の二酸化炭素排出量はあまり減っていないが、自動車の種類の内訳(トラックが多い等)が分かればよい。

P15 の環境省の「リニアエコノミー」から「サーキュラーエコノミー」の図について、「サーキュラーエコノミー」に「廃棄物の処理」が入っていないことに違和感がある。大体の図には、「廃棄物の適正処理」と記載があるので、その図を使用したほうがいい。

【浅野直人委員長】

P15 については、再度確認してほしい。「循環型社会」が根本であり(「循環経済」はその手段)、「循環経済」という言葉を使うのであれば、どういう意味なのか、どういう形で位置付けるのか等、「循環経済」が独り歩きしないように工夫が必要。

【伊藤洋委員】

ビジョンでは書けないと思うが、資料 1-2 の P17 の太陽光パネルの廃棄の問題と使用済み EV バッテリーについて、太陽光パネルにはシリコンがついていて、剥がすのが難しく、処理にお金がかかる上に、処理体制が確立していない。EV バッテリーについては、日本では処理できないので、安い中国に流れてしまうという大きな流れがあるので、「国内で回収を」と書いてあるが、本当にできるかどうかの見極めが必要。

【浅野直人委員】

国内で処理は難しいが、日本の資源の少なさは課題であるので、国内で処理をすることによって資源確保を行わなければならない国策でもある。海外に出ていかないようにやらなければならない。資源を国内で使っていくためにどう確保するかは、最大の課題。

【伊藤洋委員】

資料 1-2 の P19 の産業廃棄物の発生量はあまり減ってはいないが、最終処分量は廃棄物発生量からしたら 2 %程度で、10 年くらいあまり変わっていない。もっと減らすというのもあるが、これを維持するのも大事。言い方を変えてもいいのでは。

【佐藤しのぶ委員】

資料 1-1 の P 3、1-2 の P 2 に関して、県ではレッドデータブックも作成していると思うが、河川の清掃によって、例えば、希少生物の生存が維持できている、とか希少生物が増えた等の生物系のエビデンスがあると、清掃が環境を綺麗にしているというところに繋がっていく。

【酒井かおり委員】

資料 1-2 の P 3 の内容については賛同するが、生活する中で、暮らしの質の向上に目を向けられない方もいるのではないかな。質の向上だけではなく、生活者にとっても経済的にプラスに働くような内容が加われば、幅広い人に届くのでは。

【浅野直人委員長】

「光熱費の削減」も入っているので、「経済負担の軽減や暮らしの質の向上」と書いてもいいかもしれない。

【酒井美和子委員】

資料 1-2 の P 3 で「地域の環境を担うリーダーの育成やスキルアップを図る」とあり難しいところではあるが、環境教育副読本などを通じて、リーダーの育成やスキルアップにつなげていき、さらに「暮らしの質の向上」とも結びつけていけたらよい。

【浅野直人委員長】

資料 1-1 の P 3 について、都市部のイメージが消えてしまっている。福岡市と北九州市以外の市街地を入れるとややこしくはなるが、そこをどうするのか。計画の中では上手に位置付けていくことが必要。他の計画等では、地域割りで考えることで地域の特性が消えてしまっている。今回の調査結果の書き方だと特性が分かるのでこの地域割りの考え方には賛成したいが、筑後川流域と遠賀川流域で分けるときに、その中にうまく市街地のイメージも取り込める工夫はできないものだろうか。

(2) 各柱の目指す姿及び施策の方向性について

【事務局】

資料 2 をもとに概要説明

【浅野直人委員長】

「②グリーン化・グリーンイノベーション」の「目指す姿」の 3 つ目で「環境関連産業」を「環境に関連する産業」にしている。「環境関連産業」だとイメージが固定化しているので、色々な産業が「環境関連産業」になってほしいという意味合いも込めて、言葉を変えている。小テーマも同じような修正を。

【酒井かおり委員】

同ページでのサブタイトルの「環境関連産業の強化」は変えなくてもいいのか。「目指す姿」には説明されているからいいのか。

【浅野直人委員長】

変えてみて文章が自然かどうか事務局で考えてほしい。

【酒井美和子委員】

「⑥健康で快適に暮らせる生活環境の保全」の「その他の生活環境の保全」の小テーマについて、「騒音・振動・悪臭」には「対策」という言葉が付いているが、「放射線」「地盤沈下」には付いていない。「放射線」「地盤沈下」をどうするのか、そのような言葉を付けてはどうか。

【浅野直人委員長】

「放射線」は、消してもいいのでは。東日本大震災の後に、放射線をモニタリングすることになり加えた経緯がある。

【水・大気環境課】

佐賀県に玄海原発があり、そこで事故が起こった時に備えてモニタリングをする必要があるため入れているところ。

【伊藤洋委員】

「④循環型社会の推進」に関して、「廃棄物等の適正処理による環境負荷の低減」の小テーマ「再生資源物の適正保管・適正処理の確保」の「再生資源物」が分かりづらい。

【廃棄物対策課】

廃棄物処理法改正により、有価物でも環境に影響を与えるものが規制対象となったため、廃棄物とは別に「再生資源物」の適正保管・適正処理としている。

【事務局】

廃棄物処理法では対応が難しかった雑品スクラップなどの有価物の適正保管・適正処理として今回新しく作ったところ。「資源の有効な利用の促進に関する法律」の中で、「再生資源」について定義があり、そこから引用している。

【伊藤洋委員】

ビジョンに書くときは、県民の方が分からないので、注釈等を入れるべき。

【佐藤しのぶ委員】

前回リクエストした「防災・減災」についても記載してもらっているためありがたい。

(3) 指標について

【事務局】

資料3をもとに概要説明

【伊藤洋委員】

「④循環型社会の推進」の「清掃活動への参加者数」について、資料1-2でもあったように、参加者数が大幅に減少していることが記載されていたため、参加者数を指標にしていいか懸念。

【浅野直人委員長】

資料1-2の数字は、遠賀川河川事務所の数字か。

【事務局】

然り。指標については、県ではホームページを立ち上げていて、海洋ごみのごみ拾いキャンペーンを実施しており、それに参加した人数を把握できるような形でサイトを改修している。

【廃棄物対策課】

海洋ごみを集めるスポ GOMI は以前からやっていたが、海洋ごみの原因としては、陸域からごみが流れていくので、県の方で、ホームページを立ち上げて、普段から清掃活動をしている団体を登録してもらい、個人の方も団体と一緒に清掃活動ができる仕組みにしており、昨年度は2万4千少しの参加数だった。

【佐藤しのぶ委員】

伊藤先生と同じ懸念がある。ドローン等が発達して、人ではない方法での回収ができるようになると、参加者数にどう影響があるのか。キャンペーンをやっているということだったので、キャンペーンの回数でもいいと思うが、皆さんにお任せしたい。

【浅野直人委員長】

キャンペーンとなると、どこからどこまでをカウントするかが難しい。今回の指標は、定点的な参加者数ではないので、面白いとは思った。

【酒井美和子委員】

清掃活動への参加者について、通勤中に毎朝1人でごみを拾われている方がいる。理想ではあるが、地道な活動をされている方の人数も含められたらいいと思う。

【浅野直人委員長】

福岡市の環境功労賞はそういう人にも授与している。自治体としての取組をしていて、拾うことができれば、もっと人数を増やすことができるかもしれない。市町村からのそういうデータを集めるのもいいかもしれない。

【浅野直人委員長】

「①地域づくり・人づくり」の「環境を保全する取組を実践している人の割合」について、やっている人の割合がどれくらいであることを目標とするかは難しいが、だいたい6割から8割か。事務局で考えてみてほしい。

【酒井美和子委員】

小学校では、活動をしたときの1人1人の取組を評価するので、あまりそういう数字（全体で何割）とかは出せない。

【浅野直人委員長】

指標を考えるのは難しく、理想と現実を併せ持った数字を考えるのは難しい。現実に即した数字になるので、少し物足りなくもなる。

3. 閉会